

教科	国語
----	----

目 標	<p>ことば みかた かんが かつ はたら げんごかつどう とお こくご りかい          言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で理解し          ひょうげん ししつ のうりよく つぎ いくせい めざ          表現する資質・能力を次のとおり育成することを旨す。</p>
	<p>しゃかいせいかつ ひつよう こくご ちしき ぎのう み つ っ わ          (1) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が          くに げんごぶんか した りかい          国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。</p>
	<p>すじみちた かんが ちから ゆた かん そうぞう ちから やしな しゃ          (2) 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、社          かいせいかつ ひと かか なか つた あ ちから たか じぶん おも          会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや          かんが ひろ          考えを広げることができるようにする。</p>
<p>ことば にんしき すす どくしょ こくご たいせつ          (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語を大切          にして、おもい かんが つた あ たいど やしな          思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。</p>	

### 将来の生活に向けて授業で付けたい力

<p>しゃかい せいかつ しょくぎょうせいかつ ひつよう りかいりよく ひょうげんりよく ごいりよく きそてき ちから          ・社会生活、職業生活に必要な理解力、表現力、語彙力などの基礎的な力          せいかつ なか つた あ ちから          ・生活の中で伝え合う力          こくご たいせつ のうりよく こうじょう ほか たいど          ・国語を大切にして、その能力の向上を図る態度</p>
--

### 関連する行事等

<p>まんよう たいいくたいかい しょくばけんがく しゅうぎょうたいけん          1年: 万葉ウオーク(4月) 体育大会(5月) 職場見学(7月) トライアル就業体験(9月、1月)          ぶんかさい しゃかいけんがく          文化祭(10月) 社会見学(11月)          たいいくたいかい しゃかいけんがく しゅうぎょうたいけん ぶんかさい          2年: 体育大会(5月) 社会見学(9月) 就業体験(6月、11月) 文化祭(10月)          たいいくたいかい しょくばけんがくりょこう しゅうぎょうたいけん ぶんかさい          3年: 体育大会(5月) 職場見学旅行(9月) 就業体験(6月、11月、1月) 文化祭(10月)          こうえきざいだんほうじん にほんかんじのうりよくけんてい ねん かい きぼうしゃ          全年: 公益財団法人 日本漢字能力検定(年2回 希望者)</p>
--

### 使用教科書

<p>やくだ こくご とうようかんしゅつぽんしゃ          くらしに役立つ国語(東洋館出版社)</p>
---

学習内容 <国語科 1学年>

月	単元名 (時数)	評価の観点
前期	4月 相手や目的に応じた話し方① ・自己紹介 ・職員室での話し方 ・目上の人との話し方 (5)	(知)校内のいろいろな場面での場に応じた言葉遣いを理解している。 (知)敬語(丁寧語や尊敬語)の使い方を理解している。 (思)自己紹介文を考え、相手に伝える力を身に付けている。 (思)ロールプレイングで、役割に合った言葉遣いで正しく話すように工夫している。
	5月 電話での話し方① ・内線電話の話し方 ・電話での話し方(通学時の緊急連絡) (4)	(知)内線電話の対応の仕方を理解している。 (知)通学時の緊急連絡の仕方や適切な情報の伝え方を理解している。 (思)電話を掛ける役、受ける役でロールプレイングを行い、正しくやり取りをする力を身に付けている。
	5月 作文 ・万葉ウオークまたは体育大会 (3)	(知)原稿用紙の使い方や基本的な文章の構成を知り、正しい表記で作文を書くことができる。 (思)自分の感想を相手に伝わるように工夫して文章を書く力を身に付けている。 (主)友達の発表を聞いて内容を捉え、感想を伝え合おうとしている。
	6月 簡単な文章の読み取り① ・随筆、エッセイ (4)	(知)随筆、エッセイの簡単な文章を正しく音読できる。 (思)読んだ文章に関する問題を自作している。
	7月 礼状の書き方① ・職場見学 (2)	(知)時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を理解している。 (思)職場見学の感想や感謝の気持ちを手紙の書き方に従って書くように工夫している。
	7月 定期テスト (1)	
	9月 簡単な文章の読み取り① ・随筆、エッセイ (2)	(知)随筆、エッセイの簡単な文章を正しく音読できる。 (思)読んだ文章に関する問題を自作している。
	9月 相手や目的に応じた話し方② ・職場での話し方 (2)	(知)職場で想定される場面での適切なやり取りの仕方について理解している。 (思)ロールプレイングで、役割に合った正しい言葉遣いで話している。
	9月 電話での話し方② ・帰宅電話の掛け方 ・欠席、遅刻電話の掛け方 (2)	(知)就業体験での帰宅連絡や欠席、遅刻するときの電話の掛け方を理解している。 (思)電話を掛ける役、受ける役でロールプレイングを行い、正しくやり取りをする力を身に付けている。

	月	単元名 (時数)	評価の観点
後期	10月	礼状の書き方② ・第1回トライアル就業体験 (2)	(知) 時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を理解している。 (思) 就業体験の成果や課題、感想等を全体の構成を考えて書くように工夫している。
		毛筆① ・文化祭作品作り (2)	(知) 毛筆の特徴を知り、字形や文字の大きさ、線の太さに気を付けて書くことができる。
		作文 ・文化祭 (3)	(知) 原稿用紙の使い方や基本的な文章の構成を知り、正しい表記で作文を書くことができる。 (思) 自分の感想を相手に伝わるように工夫して文章を書く力を身に付けている。 (主) 友達の発表を聞いて内容を捉え、感想を伝え合おうとしている。
	11月	いろいろな表現 ・ことわざ、慣用句 (5)	(知) ことわざや慣用語の意味や使い方を知り、文中で活用することができる。
	12月	辞書の使い方① ・国語辞典 ・インターネット検索 (3)	(知) 国語辞典の使い方を知り、分からない言葉の意味や生活の中でよく使う言葉を調べることができる。 (知) web検索での言葉の調べ方を知ることができる。 (主) 意味の分からない言葉について、進んで調べようとしている。
		年賀状の書き方 (2)	(知) 年賀状の意味や出し方、宛名面の書き方や年始の挨拶文などを知り、相手に応じて適切に書くことができる。 (主) 身近な人に年賀状を書くなど、学習したことを実生活で生かそうとする。
		定期テスト (1)	
	1月	毛筆② ・書初め (2)	(知) 毛筆の特徴を知り、字形や文字の大きさ、線の太さに気を付けて書くことができる。
		相手や目的に応じた話し方③ ・職場での話し方 (2)	(知) 職場で想定される場面での適切なやり取りの仕方について理解している。 (思) ロールプレイングで、役割に合った正しい言葉遣いで話している。
		礼状の書き方③ ・第2回トライアル就業体験 (2)	(知) 時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を理解している。 (思) 就業体験の成果や課題、感想等を全体の構成を考えて書くように工夫している。
	2・3月	簡単な文章の読み取り② ・説明文、物語文 (5)	(知) 説明文や物語文の簡単な文章を正しく音読できる。 (思) 読んだ文章に関する問題を自作している。
		辞書の使い方② ・漢字辞典 (3)	(知) 漢字辞典の使い方を知り、漢字の読み方などを調べることができる。 (知) web検索での漢字の調べ方を知ることができる。 (主) 意味や読み、筆順等の分からない漢字について進んで調べようとしている。
定期テスト (1)			
通年	漢字検定に向けた学習 (3)	(知) 実力に応じた級の漢字を、正しく読んだり、文や文章の中で正しく書いたりすることができる。 (主) 漢字の読み書きの学習に意欲的に取り組もうとしている。	
	聞き取り、書き取り、読み取り (3)	(知) 話の要点の捉え方やまとめ方を理解している。 (思) 簡単な文章を聞いて、要点をメモする力を身に付けている。 (思) 文章を聞いたり読んだりして内容を捉え、簡単な問いに答える力を身に付けている。 (主) 興味のある本を読むなど、学習したことを実生活で生かそうとする。	

学習内容 <国語科 2学年>

	月	単元名 (時数)	評価の観点
前期	4月	あいて もくてき おう はな 相手や目的に応じた話 した方① ・他者紹介 (2)	(思)インタビューで得た情報を紹介文にまとめ、発表する力を身に付けている。 (主)内容を捉え、確認したいことを質問しようとしている。
		あいて もくてき おう はな 相手や目的に応じた話 した方② ・道案内(校内) (5)	(知)分かりやすい道案内の仕方について理解している。 (思)目的地へ案内するための説明文を考えている。 (思)案内をする側、される側でロールプレイングを行い、感想を伝え合う力を身に付けている。
	5・6月	かんたん ぶんしょう よと 簡単な文章の読み取り ① ・パンフレット (5)	(知)社会見学の見学先のパンフレットを正しく音読できる。 (思)パンフレットを読んで内容を捉え、簡単な問題に答えている。 (思)読んだ文章に関する問題を自作している。 (主)自作問題を友達と積極的に解き合おうとしている。 (主)施設のパンフレットを読むなど、学習したことを実生活で生かそうとしている。
		さくぶん 作文① ・体育大会 (3)	(知)原稿用紙の使い方や基本的な文の構成を理解し、正しい表記で作文を書くことができる。 (思)自分の感想を相手に伝わるよう工夫して書く力を身に付けている。 (思)作文発表会で友達の作文を聞いて内容を捉え、要点をメモしている。 (主)友達の発表を聞いて内容を捉え、感想を伝え合おうとしている。
		あいて もくてき おう はな 相手や目的に応じた話 した方③ ・職場での話し方 (1)	(知)職場で想定される場面での適切なやり取りの仕方について理解している。 (思)ロールプレイングを行い、役割に合った言葉遣いで正しく話そうとしている。 (主)先生や体験先の人に敬語を使うなど、学習したことを実生活で生かそうとしている。
		れいじょう か かた 礼状の書き方① ・第1回就業体験 (2)	(知)時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を理解している。 (思)就業体験の成果や課題、感想等を全体の構成を考えて書くように工夫している。
	ていき 定期テスト (2)		
	し かんしやう そうさく 詩の鑑賞、創作 ・校歌の歌詞 ・自由詩 等 (6)	(思)自由詩を鑑賞し、言葉の意味を考えたり、情景を想像したりする力を身に付けている。 (思)詩の一部を自分の言葉で書き表すように工夫している。 (思)テーマを基に、友達と話し合っ一つ一つの詩を創作している。 (主)詩の共同創作で、よりよい言葉を選ぶために積極的に意見を出そうとしている。	

	月	単元名 (時数)	評価の観点
後期	10月	詩の群読	(知)言葉の意味や内容をイメージし、声の大きさや調子を考えながら読むことを理解している。 (思)自分の担当箇所を一人、グループ、全員など形態に応じ声をそろえて読む力を身に付けている。 (3)
		作文② ・文化祭	(知)原稿用紙の使い方や基本的な文の構成を理解し、正しい表記で作文を書くことができる。 (思)自分の感想を相手に伝わるよう工夫して書く力を身に付けている。 (思)作文発表会で友達の作文を聞いて内容を捉え、要点をメモしている。 (主)友達の発表を聞いて内容を捉え、感想を伝え合おうとしている。 (3)
	11・12月	簡単な文章の読み取り ② ・新聞、雑誌	(知)新聞や雑誌の記事を正しく音読できる。 (思)記事を読んで内容(いつ、どこで、だれが、なにを、なぜ、どのよう)に)を捉え、簡単な問題に答えている。 (思)読んだ記事に関する問題を自作している。 (主)自作問題を友達と積極的に解き合おうとしている。 (主)家で新聞や雑誌を読むなど、学習したことを実生活で生かそうとしている。 (6)
		礼状の書き方② ・第2回就業体験	(知)時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を理解している。 (思)就業体験の成果や課題、感想等を全体の構成を考えて書くように工夫している。 (2)
		定期テスト	(2)
	1・2月	毛筆 ・書初め ・毛筆作品の臨書	(知)毛筆の特徴を知り、字形や文字の大きさ、線の太さや構成に気を付けて書くことができる。 (知)手本とする毛筆作品の特徴を捉え、字形、文字の大きさ、線の太さ、運筆の仕方等に気を付けて書くことができる。 (4)
		定期テスト	(2)
	3月	作文③ ・課題作文	(知)原稿用紙の使い方や基本的な文の構成を理解し、正しい表記で作文を書くことができる。 (思)いろいろなテーマについて、事実と感想、意見とを区別して作文を書く力を身に付けている。 (5)
		1年間のまとめ	(思)ノートや学習プリント等を見返して、1年間の学習を振り返る力を身に付けている。 (1)
	通年		漢字検定に向けた学習
		聞き取り、書き取り、読み取り	(思)話や文章の内容を捉え、要点をメモする力を身に付けている。 (思)文章を聞いたり読んだりして内容を捉え、簡単な問いに答える力を身に付けている。 (4)

学習内容

<国語科 3学年>

	月	単元名 (時数)	評価の観点
前期	4月	あいて もくてき おう はな 相手や目的に応じた話 仕方① ・他者紹介 (2)	(知) 声の大きさ、速さ、要点等、相手に伝わるような質問や発表の仕方について理解している。 (思) インタビューで得た情報をまとめ、発表する力を身に付けている。 (主) 友達の発表を聞いて確認したいことを質問しようとしている。
		あいて もくてき おう はな 相手や目的に応じた話 仕方② ・道案内(校外) (4)	(知) 分かりやすい道案内の仕方について理解している。 (思) 目的地への案内の説明文を考えている。 (思) 案内をする側、される側でロールプレイングを行い、感想を伝え合う力を身に付けている。
	5・6月	かんたん ぶんしょう よ と 簡単な文章の読み取り ① ・ガイドブック (5)	(知) 職場見学旅行の見学先のガイドブックを正しく音読できる。 (思) 文章の内容を捉え、簡単な問題に答えている。 (思) 読んだ文章に関する問題を自作している。 (主) 自作問題を友達と積極的に解き合おうとしている。
		さくぶん 作文① ・体育大会 (2)	(知) 原稿用紙の使い方を守り、正しい表記で文章を書くことができる。 (思) 考えや気持ちが相手に伝わるように、説明や例を加えたり描写を工夫したりして書く力を身に付けている。 (主) 友達の発表を聞いて、感想を伝え合おうとしている。 (主) 友達の文章の良いところを見付け、自分の表現に生かそうとしている。
	6・7月	れいじょう か かた 礼状の書き方① ・第1回就業体験 (2)	(知) 時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を理解している。 (思) 就業体験の成果や課題、感想等を相手に伝わるよう工夫している。
		ていき 定期テスト (1)	
	9・10月(文化祭前まで)	さくぶん 作文② ・職場見学旅行 (2)	(知) 原稿用紙の使い方を守り、正しい表記で文章を書くことができる。 (思) 考えや気持ちが相手に伝わるように、説明や例を加えたり描写を工夫したりしている。 (主) 友達の発表を聞いて内容を捉え、感想を伝え合おうとしている。 (主) 友達の文章の良いところを見付け、自分の表現に生かそうとしている。
		し せんりゅう かんしょう そうさく 詩・川柳の鑑賞、創作 ・定型詩 ・句会 (6)	(知) 川柳の形式を理解し、五七五のリズムに合うように音読したり、言葉を選んで作品を作ったりしている。 (思) 俳句や川柳、短歌等を鑑賞し、情景や心情を考えている。 (思) 季節やテーマに合わせて、伝えたいことを定型詩で表現している。 (思) 創作した定型詩に込めた思いや工夫した点などを発表している。 (主) 友達の作品を鑑賞し、感想や良い点を積極的に伝え合おうとしている。

	月	単元名 (時数)	評価の観点
後期	10・11月	あいて もくてき おう はな 相手や目的に応じた話 した方③ はなしあ ・話し合い	(思) テーマに対しての自分の考えをワークシートにまとめ、発表している。 (思) 友達の意見と自分の考えとを比較して似ているところや異なるところに気づき、考えを広げている。 (主) 友達と相談して話し合いのテーマを選ぼうとしている。 (主) テーマについて友達と積極的に意見を交換しようとしている。
		かいじょう か かた 礼状の書き方② だい かいしゅうぎょうたいけん ・第2回就業体験	(知) 時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を理解している。 (思) 就業体験の成果や課題、感想等を相手に伝えるよう工夫している。
	11・12月	かんたん ぶんしやう よ と 簡単な文章の読み取り ② とりあつかいせつめいしょ ・取扱説明書	(知) 医薬品の取扱説明書を正しく音読できる。 (思) 文章の内容を捉え、簡単な問題に答えている。 (思) 読んだ文章に関する問題を自作している。 (主) 自作問題を友達と積極的に解き合おうとしている。
		ていき 定期テスト	(1)
	1・2月	さくぶん 作文④ そつぎょう ようさく ・卒業アルバム用作 ぶん 文	(知) 原稿用紙に、正しい表記で文章を書くことができる。 (思) 3年間の思い出や感想、卒業後の目標などを文章で表している。
		れいじょう か かた 礼状の書き方③ だい かいしゅうぎょうたいけん ・第3回就業体験	(知) 時候の挨拶や文章の構成など、手紙を適切に書いている。 (思) 就業体験の成果や課題、感想等を相手に伝えるよう書いている。
		かんしや てがみ 感謝の手紙 せんせいあて ・先生宛 かぞくあて ・家族宛	(知) 適切な書き方と、正しい表記で手紙を書くことができる。 (思) 感謝の気持ちが伝わるように、表現を工夫している。 (主) お世話になった保護者や先生に、感謝の気持ちを込めて手紙を書くようとしている。
		かんじけんてい む がくしゅう 漢字検定に向けた学習	(知) 実力に応じた級の漢字を、正しく読んだり、文や文章の中で正しく書いたりすることができる。 (主) 漢字の読み書きの学習に意欲的に取り組もうとしている。
	通年	ききとり、かきとり、よみとり 聞き取り、書き取り、読み取り	(思) 300字から400字程度の文章を聞いて内容を捉え、要点をメモする力を身に付けている。 (思) 文章を聞いたり読んだりして内容を捉え、簡単な問いに答える力を身に付けている。 (主) 学習したことを実生活で生かそうとしている。